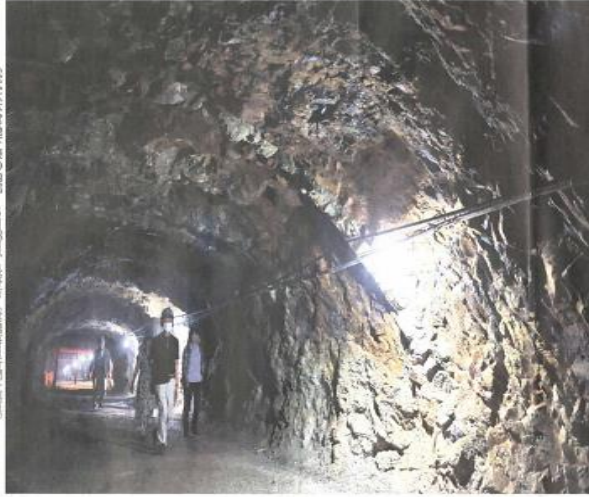


首里・第32軍司令部壕と長野・松代大本営地下壕

戦後77年 琉球新報 信濃毎日新聞

# 「民の犠牲」語る 二つの壕



松代大本営地下壕の内部(16日撮影)。長野市(国領町)国領町分館地下壕建設事務所

## 長野・松代大本営地下壕

松代大本営地下壕は、の地下壕である。戦後として築かれた皇居の松代大本営地下壕は、皇居の一角を占める中、移転は「国体護持」を意味する。皇居の一角を占める中、移転は「国体護持」を意味する。皇居の一角を占める中、移転は「国体護持」を意味する。

## 皇居移転見据え建設

松代大本営地下壕は、の地下壕である。戦後として築かれた皇居の松代大本営地下壕は、皇居の一角を占める中、移転は「国体護持」を意味する。皇居の一角を占める中、移転は「国体護持」を意味する。

## 首里・第32軍司令部壕 本土決戦へ時間稼ぎ



首里第32軍司令部壕の入り口(16日撮影)。国領町分館地下壕建設事務所

首里第32軍司令部壕は、本土決戦の準備を整えるための時間稼ぎを目的として築かれた。皇居の一角を占める中、移転は「国体護持」を意味する。皇居の一角を占める中、移転は「国体護持」を意味する。

太平洋戦争末期、沖縄では本土決戦の準備を整えるための持久戦が展開された。その作戦拠点となったのが、松代大本営地下壕だった。一方、同日、首里では第32軍司令部を大規模に拡張して、国の機軸を大規模に移動させるための準備が進められていた。持久戦の準備が進められていた。持久戦の準備が進められていた。

Timeline table showing key events from 1941 to 1945 related to the bunkers and military movements.

「国体護持」「皇土防衛」の名の下に 松代大本営地下壕は、皇居の一角を占める中、移転は「国体護持」を意味する。皇居の一角を占める中、移転は「国体護持」を意味する。

## 朝鮮人労働者の名簿発見

2800人、松代壕建設など従事 松代大本営地下壕の工事を担当した「朝鮮人労働者名簿」(手紙)と、「半島人労働者名簿」(手紙)の写し、戦後改名した朝鮮人の名前や住所、年齢などが記載されている。(信濃毎日新聞提供、画像の一部加工しています)

松代大本営地下壕の工事を担当した「朝鮮人労働者名簿」(手紙)と、「半島人労働者名簿」(手紙)の写し、戦後改名した朝鮮人の名前や住所、年齢などが記載されている。(信濃毎日新聞提供、画像の一部加工しています)